

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

コーポレートアイデンティティ

すべての産業界へ革新的なストラクチャードファイナンスの効用を浸透させる

ROE
20.8%

自己資本比率
40.3%

ムーミンバレーパーク
57億円

2 中長期の経営戦略

1. 公共コンサルティング事業の拡大

地方自治体の公会計業務・公共施設マネジメント等のアウトソーシング受託を拡大。地域課題解決の事業モデル確立

3. 既存事業の組織的強化

事業承継案件探索、トラックオペレーティングリース、不動産小口化商品等の販売向上。金融機関・税理士法人ネットワーク強化

2. 投資銀行と公共の連携強化

インフラ・電力・エネルギー・事業承継など地域プロジェクトで地域金融機関と協働。ST活用による新募集形態も検討

4. 人材戦略の推進

2025年4月に等級制度・報酬制度を見直し。給与水準・新卒初任給を引き上げ。社員の長期的能力発揮環境を整備

3 対処すべき課題

① ROE20%超の安定達成

- ・プライベートエクイティ投資による高収益体制の維持
- ・事業承継案件の金融機関営業強化とM&A連携
- ・人員強化・育成の継続推進

② 成長事業の収益拡大

- ・航空ビジネス：ヘリコプターセールアンドリースバック需要に対応
- ・トラックオペレーティングリース：複数車両管理事業者連携とパイプライン確保
- ・投資家紹介ルート拡大による出資金販売加速

③ バランスシート改善とデット最適化

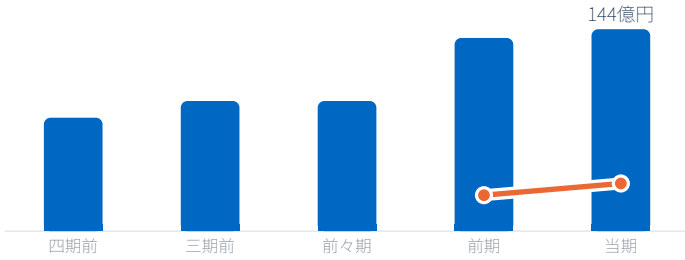
- ・ムーミンバレーパーク関連の有利子負債57億円改善検討
- ・投資銀行成長に向けた有利子負債活用推進
- ・配当・自社株買いで資本構成を調整

面接で使えるポイント

- ・事業承継案件へのPE投資が順調に拡大する中、地方自治体との公共コンサルティング事業も成長ドライバーに
- ・2025年4月の等級制度・報酬制度見直しで給与水準を引き上げ、優れた人材の採用・育成に注力
- ・ROE20.8%を安定的に維持し、ストック・オプションやセキュリティトークン活用で企業価値向上を追求

証券コード 8789

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
144億円営業利益率
23.6%財務健康度
57点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,087万円

その他金融業内 3位/38社

平均年齢
38.9歳

その他金融業内 25位/38社

平均勤続
5.1年

その他金融業内 31位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: フィンテック グローバル、2Q営業利益は前期比+45% 子会

